



市民の皆さんの
安全と安心を守ります!

悪質な“偽サイト”にだまされないで!

サイバー犯罪相談窓口には、実在するショップやブランド品販売業者を装い、消費者からお金をだましとる「偽ショッピングサイト」での詐欺被害等に関する相談が多く寄せられています。偽サイトの存在を意識し、その特徴を知ることによって、被害にあわないようにしましょう。

偽サイトを見破るポイント

引用元：消費者庁ホームページ
(<https://www.caa.go.jp>>internet)

URL が不自然 → <http://www.〇△×□-shop.com>

住所が番地まで記載されていない → 会社概要
〇〇ショップ販売店
住所：東京都千代田区
連絡先：〇〇@abc.com

電話番号がなく、連絡先がEメールしかない → 会社概要

字体(フォント)に通常使用されない旧字体が混じっている → ショップ

極端に値引きされている → 購入する 在庫あり 50,000円→10,000円 80%OFF

支払方法が銀行振込のみ → ■支払方法について 銀行振込

機械翻訳したような不自然な日本語表現がある。 → ■送料・配送について 送料無料!三日か五日届けます!

あわせて次の点もチェック

ポイント① ドメイン及びURL

URLにある「.top」「.xyz」「.bid」等、見慣れないドメインには注意が必要です。また、偽サイトのURLが、正規販売店に紛れて検索結果の上位に表示されていることがあるので注意しましょう。

ポイント② サイト運営者・連絡先

架空の情報又は実在する会社をかたっていることが多いため、少しでも不審な点があれば、会社名や住所などを自ら調べ、電話番号の記載があれば、つながるかどうか確認しましょう。

ポイント③ 商品情報(価格、在庫、商品説明)

多くの偽サイトは市価の半額以下などという激安価格ですが、中には激安とまではいえない価格設定のサイトもあります。また、「どこのショップでも売り切れの限定商品なのに在庫がある」という情報も、利用者の心理につけこんだ手口の一つなので注意しましょう。

ポイント④ 決済方法

法人が運営するサイトで、振込先が個人口座の場合は注意が必要です。振込先が個人口座の場合は、名義人が代表者・責任者・運営者等であることを確認しましょう。

被害防止のために十分なセキュリティ対策を!
各種研修会の依頼があれば
警察署又は警察本部生活環境課まで

サイバー犯罪相談窓口
TEL 083-922-8983
cyber.soudan@police.pref.yamaguchi.lg.jp